特別号!! シンポジウム オープニングアクト



たくさんの応援

ありがとうございました！

先日はシンポジウムの
オープニングアクトにて
こども達の元気いっぱいの
演技を見守っていただき
ありがとうございました！
この日を迎えるにあたり、
送迎・お迎えの対応など
ご協力いただいた保護者の皆様に
心より感謝申し上げます。



一つひとつの技にちょうせんする姿 かっこよかったよ！



北海道から沖縄まで

たくさんの方がシンポジウムに参加しました！

会場・オンライン参加合わせて約２５０名の方に
ご参加いただきました。
その中で披露出来たことはきっと自信に
繋がったと思います！たくさんの応援が
こども達のチカラになりました！

ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング® を取り入れ

数年の学童生活の中ではありますが、
学童期にできる遊びや生活、思い出にプラスして、
人と関わる社会性を育むために
このプログラムを取り入れています。
こども達は日々の生活や遊びの中で、
実践しながら学んでいます。

CSPから広がる
【こども・家庭支援】のかたち

第1部 アメリカ ボーイズタウンの子育て支援 コモンセンスペアレンティングについて

アメリカからCSP（Common Sense Parenting）のディレクターを迎え、CSPの歴史と、
これからの子ども・家庭支援についてお話しいただきました。
CSPは、アメリカ・ネブラスカ州の「ボーイズタウン」で生まれた、こどもとの関わり方を学ぶプログラムです。
その根底にあるのは、「悪いこどもはいません。こどもが悪くなるのは、ただ環境と
悪い学びがあっただけです。」という哲学で、環境や関わり方を見つめ直す考え方。
講演では、子どもへの支援だけではなく、家庭への支援も両輪で行うことの大切さや、
関わる大人が学び、環境を変えることで、子どもたちにも変化が生まれていくことが語られました。
そして、アメリカで生まれたCSPが日本にも伝わり、今ではさまざまな地域・現場で多くの子どもたちや家庭に
届けられていることについて、「ここまで広がってきたこと自体が素晴らしいこと」というメッセージも。





「今日の学びが、明日の歴史をつくる。」
子どもたちの今を支えるだけでなく、これからの社会をつくる一人ひとりの育ちを
家庭と支援者がともに支えていく。
CSPの歩みと、これからの可能性を改めて考える時間となりました。

第2部 CSPから広がる 【4つの支援】

CSPの学びをそれぞれの現場へ――
第2部ではそれぞれの部会から
実践についての発表がありました。

学童部会



こども達の日常に近い学童から、
あそびや生活、人との関わり
を通して社会性を育む。
遊びとやることのメリハリを大切に、
子どもが自分で切り替えられる環境と関わりを。



職員も学び合い、自信をもって
こどもを支えられる、
そして安心して働き続けられる
職場づくりも進めています。

発達支援部会

一人ひとりの特性に寄り添い、
その子らしい成長と人とのつながりを支える。
日々の支援の中に、その子に合った
「もう一手」を加えることで、
無理なく、もっと楽しく過ごせる環境を。



その子のペースに寄り添い、
未来を応援していきます。

ボーイズタウン
-BOYS TOWN-

親支援・NPO部会



子育ての悩みを抱える保護者に、
早い段階から学びや支援を届けること。
自治体と連携し、
10年間にわたりCSP講座を継続。
親子の関係を支え、問題が深刻化する前の
「予防的な支援」につなげ
子どもだけでなく、
親も支える取り組みを進めています。



施設部会

さまざまな問題や傷を抱える子どもたちに、
「ここにいていい」「あなたは大切な存在」
と伝えること。
児童相談所などで支援につながる子どもたちにも
一人ひとりを認め、褒める関わりを。
「自分は認められる存在なんだ」
と感じられる経験を重ね、
その子のこれからを支える力に
つなげていきます。



学びがつながる【支援】がひろがる

たっくたっく・千和もCSPの学びを日々の支援に取り入れ、
こども達の「今」と、その先につながる社会性を育みこども家庭支援に取り組んでいきます。